

放射線に関わるリスクコミュニケーション活動状況

概要

- 環境省では、環境中に放出された放射性物質対策を進めると同時に、放射線や地域の環境再生への取り組みなどについて、わかりやすい情報を提供しています
- 放射線リスクコミュニケーション相談員支援センター、環境再生プラザを主な拠点として活動しています

これまでの活動状況

5月31日時点

項目		2024年度 5月分	2024年度 累計
■放射線リスクコミュニケーション相談員支援センター			(単位：回)
・自治体職員や相談員等の活動の支援	研修会	0	0
	専門家派遣	0	0
・住民の放射線に関する理解醸成の支援	住民セミナー	4	4
	車座意見交換会	1	1
■環境再生プラザ			(単位：回)
・専門家派遣	自治体など	3	4
	小中学校など	1	1
	その他	1	2
・移動展示		0 (0)	2 (2日)
■その他			(WBC単位：日) (ガンマカメラ単位：台日)
・内部被ばく検査 (WBC)の支援		1	2
・ガンマカメラ活用 リスクコミュニケーション支援		0	0

(放射線リスクコミュニケーション相談員支援センター)

放射線による健康不安等の各種相談対応、専門家派遣、研修会やセミナーの開催、線量測定等の支援を行っています

◆住民セミナー

- ・ 5/31 田村市立船引南小学校

◆車座意見交換会

- ・ 5/31 南相馬市太田地区



教員による絵本の読み聞かせ (5/31 船引南小学校)

(環境再生プラザ)

市町村や学校などに環境再生に関する情報の提供、専門家派遣・移動展示、地域とのコミュニケーションを推進しています

◆専門家派遣

〈自治体など〉

- ・ 5/9 福島市 環境再生推進課 (モニタリング)
- ・ 5/15 宮城県栗原市 放射性廃棄物等対策室 (モニタリング)
- ・ 5/21 川内村 住民課 (モニタリング)

〈小中学校など〉

- ・ 5/27 郡山市立守山中学校

〈その他〉

- ・ 5/25 飯舘村長泥地区環境再生事業見学会



専門家による放射線に関する講義 (5/27 守山中学校)



霧箱で放射線の飛跡を観察する実習 (5/27 守山中学校)